

市民の安心・安全を最優先に



木造保育園の耐震補強工事 今年度中に8園

日本共産党は、市民の安心・安全を最優先にするべきだと、一貫して取り上げてきました。9月議会では、保育園の老朽化した木造園舎の安全対策をおこなっていないことを追及。こども部長は、「保育をしながら工事できないので、建替えの方向で検討すること耐震診断をおこなわなかったが、千葉県でも中規模の地震が発生してお

改修工事がおこなわれる木造の中国分保育園

市内公共施設も
小中学校や市営住宅など、公共施設も耐震改修工事を早急におこなうように一貫して追及してきました。13年度までに耐震化率100%をめざし、改修する計画が発表されました。日本共産党はさらに前倒しして、早急な改修工事をおこなうよう求めていきます。



【木造保育園8園】
新田保育園、大洲保育園、大和田保育園、東大和田保育園、中国分保育園、富貴島保育園、北方保育園、若宮保育園
り、早急の耐震診断、対策が必要である」と答弁。12月議会でも、耐震診断の補正予算が組まれ、診断の結果、8園（別掲）はいずれも耐震診断の評価点が低く、安全性が極めて低いと診断され、今年度中に耐震補強工事をおこなうことが予算化されました。

学校給食 「給食停止、弁当持参」撤回

市は、給食費未納対策として、「学校給食申込書」の提出を保護者に求め、「提出いただけない場合や約束を履行できない場合は弁当の持参をお願いする」という文書を出しました。日本共産党市議団は、2月13日教育委員会に対し、「学校給食申込書」提出はただちに中止・撤回をすること、給食費未納を理由とした給食の停止はおこなわないことを申し入れました。2月議会で取り上げ、「未納の理由が何であれ子どもに罪はない」と、給食停止、弁当持参という措置は撤回するべきだと追及。教育委員会は「これまで通りすべての子どもたちに給食を提供する」と答弁しました。

民間建築物に対しても 耐震改修・診断などに助成金

市は大規模災害から地域の被害軽減を図る目的で、耐震改修促進計画を策定しました。計画では、民間建築物に対して15年度までに耐震化率90%以上を目標にしています。市内には耐震性のない住宅が推計3万戸あります。市は04年から耐震診断の助成を行ってきましたが、活用実績は87件にとどまりました。共産党は診断の助成だけでなく、耐震工事への助成が必要だと訴えてきました。



市川市議団

金子貞作
民生常任委員会



337-6184

谷藤利子
総務常任委員会



398-5948

二瓶忠良
建設常任委員会



370-0431

清水みな子
民生常任委員会



323-3640

桜井雅人
環境文教常任委員会



370-0870

皆さんのご意見をぜひ
お寄せください。